

整理番号	32002
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年11月29日
事業担当課	水産振興課

《基本情報》

事務事業名	漁業協同組合合併推進費補助金		<input checked="" type="checkbox"/> 新規
			<input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	C4 水産業を環境変化に強く活気のある持続可能な産業にします		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	水産業者が	効率的で収益性の高い経営を行っている。	
個別施策	C4-1 水産業の生産性を高め、次世代を担う多様な経営体を育成します		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	水産業者が	安定した水産経営を行っている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	西彼南部漁協及び福田漁協は組合員数が減少しており、事業収入の減少により組合運営に支障が出ている。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	漁業協同組合の運営が円滑化し、安定的な経営を行うことにより漁業者の経営安定化が図られている。
課題(どういうことをする必要があるのでか)	組合運営の円滑化に向けた漁業協同組合の合併を推進するため、中小企業診断士による合併計画策定及び合併契約締結の支援を行う。

上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有 <input checked="" type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>1. 漁協合併計画策定支援</p> <p>ア 内容 : 合併検討組織が中小企業診断士や税理士等の支援を受けて合併計画を策定する際の経費の一部を負担することにより合併後の漁協経営の安定化を図る。</p> <p>イ 事業費: 中小企業診断士等相談費用 (事業費@700,000円 - 県補助金@350,000円) × 1/2 = 175,000円</p> <p>2. 漁協合併契約締結支援</p> <p>ア 内容 : 合併契約の締結に必要な経費の一部を負担することにより、合併後の漁協運営の円滑化を図る。</p> <p>イ 事業費: 漁協合併契約締結費用 事業費@500,000円 × 1/2 = 250,000円</p>
業務量の増減	180時間(事務局事務:20h、会議開催:32h、調印式開催:100h、補助金手続:28h)

市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)		<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働					
		漁業協同組合の安定的な経営のため、組織の再編について情報を共有し、行政、漁協が一体となって協議を進めていく。					
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)					
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	425					425
	総額	425					425
	財源名称						
成果(活動)指標	指標(単位)	市内の漁業協同組合の数					
	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	目標値	8	7	7	7	2	
	成果指標及び目標値の説明	漁業協同組合の合併が進むことで組合経営の安定化が図られ、漁業者の経営安定化につながるため、市内の漁業協同組合の数を指標とし、現行の8漁協から2漁協となることを目標値として設定した。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>組合員数が減少し組合運営に支障が出ている福田漁協と西彼南部漁協の合併を促進するため、合併に係る費用を補助するものである。</p> <p>漁協組合の運営が円滑化し安定的な経営につながることから、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p>	
<p>【事業実施に対する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合併の契約締結費用について漁協と調整を行い、真に必要な部分のみ補助すること。(調印式の費用の補助については、必要性が疑問である。) 合併を行うことの必要性を整理し、今後、合併に対する長崎市のルールとして補助金要綱の策定を進めること。 	